

ステークホルダー
のご意見

省エネへの取組みをもっと呼びかけてほしい。

(株主・投資家)

3 省エネ・省資源活動の展開

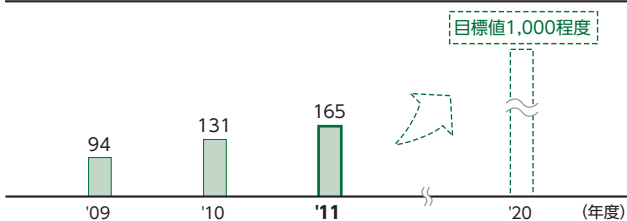
省エネ・省資源活動の職場での徹底はもとより、社員の家庭においても取組みを推進しています。

(1) 社用車におけるCO₂排出抑制への取組み

中長期的な地球温暖化対策の観点から、2020年度までに1,000台程度の電気自動車（プラグインハイブリッド車を含む）の導入を目指しています。

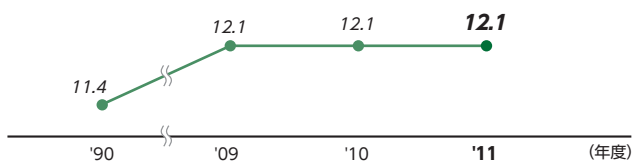
2011年度は34台を営業所などに配備し、一般車両約2,600台のうち、これまでの累計導入台数は165台となりました。

電気自動車導入台数（累計） 単位：台



また、低燃費車の導入やエコドライブの確実な実施などにより、一般車両の燃料消費率向上にも取り組んでおり、2011年度は、目標（12.0km/ℓ以上）を上回る12.1km/ℓとなりました。

一般車両燃料消費率 単位：km/ℓ



委託輸送に係る省エネへの取組みについては九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) [委託輸送に係る省エネへの取組み](#)

● 電気自動車(EV)インフラ整備に関する研究開発

EV用の普通充電用機器として、EVコンセント及び普通充電スタンドの2種類の開発に取り組んでいます。

EVコンセントについては、2010年3月からグループ会社が販売を開始しており、第40回日本産業技術大賞「審査委員会特別賞」及び「第50回^{しづさわ}溢澤賞」を2011年度に受賞するなど、産業界から高い評価をいただきました。普通充電スタンドについては、2012年度中の実用化を目指し、開発を進めています。

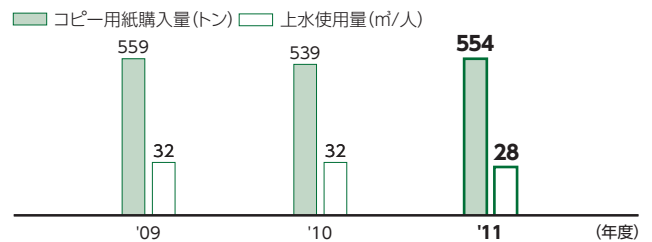


電気自動車と普通充電スタンド

(2) コピー用紙購入量・上水使用量の抑制

ペーパーレス化の推進や裏面利用、節水活動の徹底等により、「コピー用紙購入量」と「1人あたりの上水使用量」の抑制に取り組んでいます。2011年度はコピー用紙購入量が2010年度より増加しました。

コピー用紙購入量、上水使用量の推移



(3) 社員の家庭における取組み

お客様に節電・省エネへのご協力をお願いするにあたっては、当社自らがより一層の節電に取り組んでいかなければならないと強く認識しています。

このため、職場だけでなく、社員の各家庭においても、エアコン設定温度のこまめな調節やこまめな消灯、省エネタップ活用による待機電力の削減など、これまで以上の節電や省エネに徹底して取り組んでいます。

● 夏の節電アクションの展開

今夏の厳しい需給状況を踏まえ、社員とその家族が家庭や自宅における節電の必要性について再認識し、家族一体となって取り組むことを目的に「きゅうでん家族で取り組む『夏の節電アクション』」を展開しています。これは、チェックシートを活用し、取組内容や効果を確認するもので、好事例等については、社内報での紹介等を行う予定です。



チェックシート

● 環境家計簿の活用

消費したエネルギーから排出されるCO₂の量を「見える化」する当社の独自ツール「みらいくんの環境家計簿」を活用し、電気のみならず、ガス、水道、ガソリン等についても使用量削減に取り組んでいます。



当社ホームページ
「みらいくんの環境家計簿」

「みらいくんの環境家計簿」は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) [みらいくんの環境家計簿](#)

用語集を
ご覧ください

- ステークホルダー
- 地球温暖化
- 電気自動車
- プラグインハイブリッド車
- 低燃費車
- エコドライブ
- 上水
- 環境家計簿

第三者機関による審査を受審したデータ